



なす社協だより

参加者の皆さん、栃木レイカーズの皆さん、

ありがとうございました！

こども交流事業

車いすバスケットボールを

体験しました！



11月5日(土)、学校や学年の枠を越えた交流や協力して物事に取り組むことで、同年代の繋がりを持つことを目的にこども交流事業を開催しました。

今年度は、パラリンピックへ出場経験のある選手も在籍する栃木レイカーズの選手を講師に車いすバスケットボールを体験しました。

講師によるデモンストレーションでは、車いすを巧みに使いこなし数々のテクニックを見せてくれる選手の姿に目を輝かせていました。

→ 詳しくは2、3ページをご覧ください。

那須町社会福祉協議会はこのようなことをしています。

- 地域福祉の推進
- 介護保険(ケアマネジャー・ホームヘルプ)
- 障がい福祉(ホームヘルプ)
- 障がい児者計画相談支援(利用計画作成など)
- 地域包括支援センター(高齢者総合相談など)
- ボランティアセンター
- 障がい者地域活動支援センターりんどう作業所

11/5

子ども交流事業特集



当日の様子

皆さん初めての車いすバスケット体験とのことで、車いすの乗り方から先生に教わりながらのチャレンジでした。通常のバスケットボールでは、地面に足をつけながらシュートをしますが、車いすバスケットボールは上半身のみを駆使するので、ゴールにボールが中々届かず苦戦する様子もありました。学年混合のチームで支えあいプレーすることができ、交流を深めるきっかけにもなりました。



車輪の回転力を利用してボールを拾います。

参加者の感想

シュートが決まり、うれしかったです。

レイカーズの選手達のプレーを間近で見ることが出来て、とてもかっこよかったです。

車いすを使って、ターンやドリブルをする選手達はすごいと思いました。

車いすに乗ってボールを拾うのが難しかったです。



▲車いすバスケット用車いすは漕ぐのがとても軽く、あまり力を必要としません。

バスケットボールと車いすバスケットボールの違うポイント Point!

通常のバスケットボールのようにダンクシュートなどはありませんが、大迫力の車いすの動きや、俊敏なパス回しなど車いすバスケットならではの魅力があります！

Point 1

ダブルドリブルがない！

通常のバスケットでは、ドリブルをしている最中にボールを保持してしまったり、もう一度ドリブルをすることはできません。しかし、車いすバスケットではダブルドリブルの反則がないため、ドリブルしてボールを持ち、またドリブルをすることを何度も繰り返すことができます。

Point 2

トラベリングの内容が違う！

通常のバスケットでは、ボールを保持した状態で動ける歩数は2歩までですが、車いすバスケットではボールを保持した状態で車いすを漕げる(プッシュする)のは2回までです。

Point 3

選手がクラス分けされている！

障がいの重い選手も軽い選手も等しく楽しめるよう、車いすバスケットでは障がいのレベルによるクラス分け制度というルールがあります。選手には障がい程度の重い順から1.0～4.5の持ち点が定められており、コート上の5人の持ち点の合計は14を超えないようにメンバー構成します。誰にどのような役割を任せるかなど、通常のバスケットとは違う駆け引きや戦略があります。



見比べてみましょう!

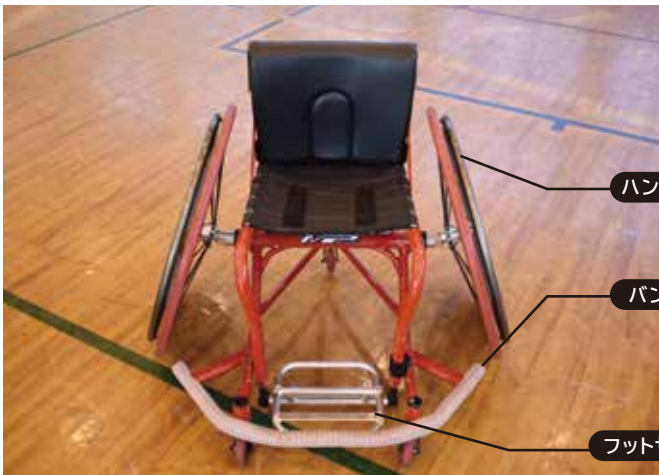
車いすバスケット用車いすと一般的な車いすの違い

車いすバスケット用車いすの特徴

- タイヤがハの字になっており、回転性を高め細かな動きができるようになっている。
- 激しい動きや接触があっても壊れないように溶接固定されているため、折りたたみが出来ない。
- 脚を保護し他の車いすに引っかからないようにバンパーが付いている。

一般的な車いすの特徴

- 背もたれが高く、肘置きや介護者が押すためのグリップが取り付けられている。
- コンパクトに折りたためるタイプが多く持ち運びやすい。



福祉教育 高久小学校4年生

車いす体験

高久小学校の4年生16名に対して、車いすの使い方と介助の方法を学び、支援する際の声掛けの大切さを知ってもらうことを目的に、車いす体験を行いました。

講師の特別養護老人ホームなすの苑の職員から車いすの基本的な操作や介助をする際に、日頃から気を付けている点や声掛けについての説明を受けました。その後、二人一組となって、車いす利用者と介助者双方の立場になり体験を行いました。

進むときや曲がる時、段差を乗り越える際の声掛け等緊張しながら取り組んでいました。

体験後、児童の皆さんからは、「声掛けに気をつけました。」「安全に押すことができました。」等の感想が聞かれました。

この経験を通して、児童の皆さんは、介助される側の気持ちに寄り添った支援の大切さを感じていました。



地区社協ニュース

迹室地区社協

世代間交流事業

ご近所さん!ご家族で!地域を歩こう!!

地域の歴史に触れる ミニハイク第2弾

10月30日(日)、雲一つない秋晴れの中、2年ぶりとなる世代間交流事業を迹室自治公民館・千振自治公民館と共催で実施しました。

昨年度は、コロナの影響により中止しましたが今年度は感染予防を万全にし、開催しました。

那須まちづくり広場(旧:朝日小学校)を発着とした約3キロのコースで、地域内にある「長久寺」にて住職による説明を聞き、その後「お不動さん」を見学、「近くに住んでいても知らなかった。」「子どもの時は砂利道だったんだよ。」など、参加者の皆さんが楽しそうに話されていました。

迹室地区社協では、10月から「ふれあいルーム」も再開し、第2期小地域福祉活動計画に基づき事業を進めていく予定ですので、地域の皆さまのご協力をよろしくお願い致します。



敬老 おめでとうございます

今年度は、敬老会開催の可否や記念品等の配布について、地域の実情に合わせて地区社会福祉協議会ごとに、実施状況が異なる開催となりました。

皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

助け合い・支え合い・地域の見守りのご協力をお願いします!

例えば...

自分たちに
できる
無理のない活動

- ①心配な方がいる場合は、電話連絡などで声を掛ける。
- ②回覧板や配布物を届ける際は、顔を見て、声を掛ける。
- ③洗濯物が干しっぱなし、電気が点いていない、カーテンや雨戸の開閉がみられないなどの違和感がないか気に掛ける。



心配なことや「あれ?」と思うような時は民生委員や地区社協会長、町社協までご連絡ください。



「共同募金マーク」を活用していきます!



毎年10月1日から12月31日まで「赤い羽根共同募金」が展開され、多くの皆様にご協力をいただき、ありがとうございます。集められたご寄付は、町内の地域福祉活動や災害時の備え等に使われていますが、募金が何に使われているのかをより知っていただくために、社協だより等に「共同募金マーク」を活用することといたしました。今回の社協だよりにも活用しています。お気づきでしたか？

おもいやり食料品等配布会に関する詳細については、社協だより第274号をご覧ください。



おもいやり食料品等配布会



令和4年10月23日(日)に役場湯本支所で配布会を開催しました。

町民の方や認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク様からお米などの寄付をいただき、多くの方々にお渡しすることができました。

ご協力、大変ありがとうございました。



今回のお知らせ

次回フードドライブBOX
設置及び日用品預かり期間

期間: 令和5年2月27日(月)～3月10日(金)
場所: ゆめプラザ・那須

次回おもいやり食料品等
配布会開催日時

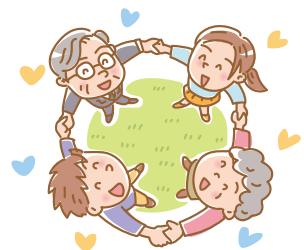
日時: 令和5年3月19日(日)13:00～15:00
場所: ゆめプラザ・那須

生活支援コーディネーター募集 (非常勤臨時職員)

生活支援コーディネーター (以下、SC)は、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らしていただけるように、地域特性や生活課題(困りごと)を把握し、担い手の発掘・育成、地域関係者のネットワークづくり、ニーズの掘り起こしや課題解決に向けた活動の調整などを行います。

本会では現在、町を6地区に分けて取り組みを行っており、現在4地区で4名のSCが活動しています。

今回、未配置の2地区(①黒田原・田中・成沢、②大島・辻室・夕狩)のSCを下記のとおり募集します。



採用者数 各地区 1名

雇用期間 就任時から
令和5年3月31日(更新あり)

採用条件 町内在住で、各地区の実情に精通している方

その他 会議は、夜間開催の場合が多い。

勤務時間 会議や事業に参加した時間、日程調整に
要した時間

問合せ先 那須町社会福祉協議会
地域福祉係 山口

賃金等 時給915円、交通費1km15円



介護や健康についての 相談の流れ

保健師(看護師)・主任ケアマネジャー・社会福祉士等の専門職、介護支援専門員等が本人の状況や希望に応じてサービスや事業の対応をします。

介護保険申請手続き代行・サービスの調整

介護保険の説明・申請のお手伝いをします。

要支援1・2の方のデイサービス、通所リハビリ(デイケア)、訪問介護、福祉用具レンタルや購入、訪問看護、ショートステイ、住宅改修、グループホームなど、状況に応じたサービス利用の調整を行います。

介護予防・日常生活支援総合事業の利用

要支援1・2の方、または基本チェックリストを実施し該当する項目がある場合には、改善目的でのサービスが利用できます。

状況に応じて、訪問型サービス、通所型サービス、サロン等利用の調整をします。

一般介護予防事業の案内

介護や支援をまだ必要としない人は、地区に専門職が出向き、健康維持と介護予防につながる教室を受けることができます。

専門職員の対応

成年後見制度の利用や消費者被害トラブル予防のため、相談に応じて専門機関の紹介やお繋ぎをします。

お気軽に
地域包括支援センターへ
ご相談ください。



相談窓口

那須地区地域包括支援センター tel.0287-71-1138

住所／那須町大字寺子乙2566-1ゆめプラザ・那須内

担当地区

黒田原地区、田中地区、大島地区、迹室地区、夕狩地区、成沢地区、芦野地区、伊王野地区、寄居地区、富岡地区、美野沢地区、稲沢地区

高原地区地域包括支援センター tel.0287-73-8881

住所／那須町大字高久甲4301

担当地区

大沢地区、田代地区、池田地区、室野井地区、湯本地区、高久地区



あすてらす(日常生活自立支援事業) をご存じですか？

このようなお困りごとはありませんか？

福祉サービスの
利用の仕方がわからない。

福祉サービスの利用料や
公共料金の支払いなどが
うまくいかない。

もの忘れが多く、
通帳や印鑑、大事な書類を
よくなくしてしまう。



あすてらす(日常生活自立支援事業)とは

認知症の高齢者や知的障がい、精神障がいのため、判断能力に不安があり、福祉サービスの利用や継続を念頭にした相談や生活費の管理に困っている方が地域で安心して生活できるようにする事業です。

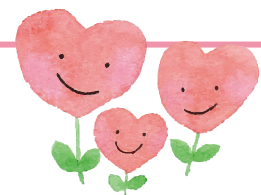
ご本人と社会福祉協議会が契約を結びサービスを提供しますので、「契約内容が理解できること」と「本人の利用意思」が必要です。契約には、利用要件に合っているか等の審査が必要となります。

支援内容	利用料
福祉サービス利用のお手伝いをする。 ・福祉サービス利用に関する情報提供や相談。	1回おおむね1時間 1,000円
日常なお金の出し入れのお手伝いをする。 ・福祉サービス利用料、医療費、税金、公共料金などを支払うお手伝い。 ・生活に必要なお金をご本人の通帳から払い戻してお渡りする。	
大切な書類や印鑑などをお預かりをする。 ・銀行の貸金庫などを利用して、通帳、印鑑、年金証書など大切な書類をお預かりする。	月額500円



問合せ ▶ 地域福祉係 ☎ 72-5133

ご寄付・善意ありがとうございました。



8月

大 森 兼 義 様
草 野 勇 三 様
たぬきの郷を守り隊 様

9月

大 森 兼 義 様
草 野 勇 三 様
那須町グラウンドゴルフ協会 様

10月

大 森 兼 義 様
草 野 勇 三 様

相談コーナー

[心配ごと相談]

日常生活の心配ごとや悩みごとなどの相談に応じます。
予約の必要はありませんので、相談日にお越しください。



開設日

令和5年1月23日(月)、
2月20日(月)、3月20日(月)

開設時間

午前10時～午後3時

開設場所

ゆめプラザ・那須

対応者

民生委員・児童委員2名

問合せ

那須町社会福祉協議会 ☎72-5133

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止になる場合がございますので、事前にお問い合わせください。

りんどう作業所通信

問合せ

りんどう作業所

住所 / 那須町大字寺子丙 4-70 ゆうゆうセンター内
電話 / 0287-72-0362

アルミ缶 リサイクル事業

不要となったアルミ缶を集めています。

集められたアルミ缶は、小さく潰しリサイクル業者に引き取っていただいています。

【缶置き場】

①りんどう作業所隣の倉庫

②ゆめプラザ・那須内の社会福祉協議会窓口近くに回収ボックスを設置してありますのでご協力お願いいたします。

※量が多い場合には①りんどう作業所倉庫へお持ちください。



▲ゆめプラザ 缶置き場



▲りんどう作業所 隣の倉庫

みんなの絵

みんなが描いた絵を紹介します。

色合い、形は自由。素敵な絵ばかりです。

ジョッキを描きました。
カラフルで
楽しい気持ちを
表現しました。

角度にこだわって
戦闘機を描きました。

好きな色で
筆を
描きました。

可愛いイノシシを
書きました。

自分の家が
好きなので
描きました。

